

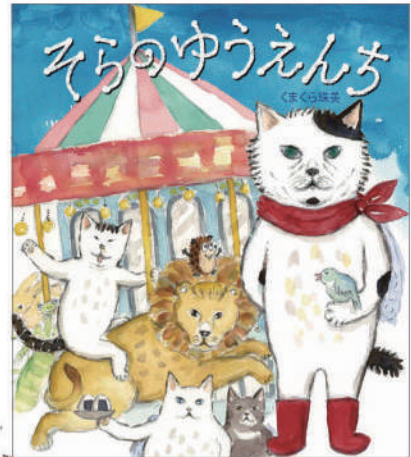
今このときも、あなたをしずかにやわらかく想う、「そら」のひとびと…

そらのゆうえんち

さく くまくら 珠美

下界からたびだったひとびとが憩う
〈そらの きっさてん〉。
そこで はたらく、つぐちゃんと
ハリーが まよいこんだのは、
〈そらの ゆうえんち〉。
そこからきこえてきたのは、
だれかの心にしまいこまれた声、
いつのまにかなくしてしまった音…。

対象年齢 小学校低学年くらいから
予価 1,760円(税込)
ページ数 p32
サイズ A4 変型
ハードカバー
ISBN 978-4-652-20648-5
発売 2024年11月17日



表紙



オビ



遊園地といえば楽しい響きができるものと思っていた、つぐちゃんとハリーは〈そらのゆうえんち〉の静けさに驚きます。そこはすでに閉園し、支配人だけがたったひとりでそっといました。一日かぎり復活したそこからは、消えてしまったかと思われた声や音がきこえてきたのです。下界からたびだった、物理的に遠くなったように思う存在と、いつかあえるでしょう「そら」。そのひとたちだけのペースで訪れる「そのとき」を、やわらかく待ちたくなる作品です。



▼本文



くまくら 珠美

神奈川県生まれ。猫絵作家 / 画家 / 漫画家。
作品に、漫画『猫又指南』（雑誌掲載 / 猫の手帖、書籍 / ネコ・パブリッシング）、
絵本『そらのきっさてん』『ほしのこんべいとうハンター』『そらのきっさてん』
『そらのゆうびん屋さん』『そらのほん屋さん』（以上理論社）『わたしのげぼく』
（文・上野そら / アルファポリス）、絵童話『みけねえちゃんにうてみな』シリ
ーズ（作・村上しいこ / 理論社）がある。
ほか雑誌や書籍の装画や猫をモチーフにしたグッズ制作、イベントのキービジュ
アルなども制作。毎年ギャラリーやデパートで個展・原画展を開催し、絵画作品
を発表。日本児童出版美術家連盟会員。

